



# 三小としょだより

令和5年5月17日 調布市立第三小学校長 秋國 光宏

図書室 司書



## おまたせしました！

### 「三小の100さつ」をスタートします

令和5年の「三小の100さつ」をはじめます。

三小のみなさんに、ぜひ読んでほしい100さつをえらびました。

黄色い「三小の100さつ」ラベルがはってあります。

この100さつの中からえらんで読んだ本の感想を、図書室にある「三小の100さつ感想カード」に書いてポストに入れてください。出したカードが3まいになったら、「1さつおまけカード」をプレゼントします。

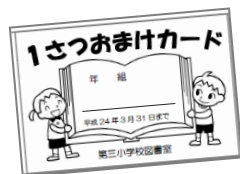
また、「三小の100さつ」の本を15さつ読んで感想カードを出した人には、自分のバーコードがついた「ライブラリーカード」をプレゼントします！

ぜひちょうせんしてみてください。

すでにライブラリーカードをゲットした人も、2回目ちょうせんできたらプレミアムカードがもらえます！



自分の名前とバーコードが入っているよ！



### 「三小の100さつ感想カード」を書くときのちゅうい

- 感想は3行いじょう書く。…「おもしろかった」「たのしかった」だけではなく（\*高学年は、5行しっかり！） “どんなところが” “どのように” もつたえてね。
- 同じ本の感想は書かない。同じシリーズのほかの本は書いてもよい。
- 図書の本の感想は書かない。
- 何を聞いたか忘れることがあるので、「三小100さつのリーフレット」に印をつけておく。

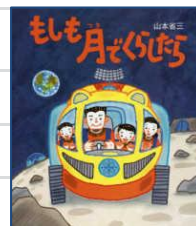
\*1ねん生は、2がっきから、はじめます。

## よんでみて！ 「三小の100さつ」から しょうかいします



『うみのとしょかん』 F9137 葦原かも/作 森田みちよ/絵 講談社

ここは うみのとしょかん。ヒラメの ししょさんが いろいろな本をすすめます。アオザメも 本がだいすき。タコは ずかんで しらべます。シリーズで たのしめます。



『もしも月でくらしたら』 4467 山本省三/作 WAVE出版

人類は、月への探査計画を進めています。私たちが、月に住みはじめたらどのような生活になるのでしょうか？食事は何を食べるの？外出するときはなにに乗って？運動するときは、どうなる？



『ちょっとだけ弟だった幸太のこと』 F9137 東多江子/作 そうえん社

新しい飼い主が見つかるまで、すて犬をあずかる「すて犬ボランティア」をすることになった亮太の家族。犬には「幸太」と名づけた。幸太には幸せになってほしい。でも、やっとなついたのに、別れの日が来る…。



『野生のロボット』 9337 ピーター・ブラウン/作 福音館書店

嵐で無人島に流れ着いたロボットのロズ。そこで起動したロズは、この島が生まれ故郷だと思い込み、まわりの動物たちのまねをしていく。動物たちは、最初怪しがるが、あるできごとをきっかけに…。続編あります。



『さがしています』 E1 アーサー・ピナード/作 童心社

時計、軍手、弁当箱、いろいろな「もの」が語ります。「あの日」1945年8月6日、ヒロシマ。いなくなってしまった持ち主をさがして…。この声に耳を傾けてください。

